

2025 年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催結果について

- あいち技能五輪・アビリンピック 2025（第 63 回技能五輪全国大会・第 45 回全国アビリンピック）が 10 月 17 日（金）から 20 日（月）（全国アビリンピックは 19 日（日））まで愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo、常滑市）を始め、県内の 5 市 6 会場、県外 9 会場で開催しました。技能五輪全国大会に 42 職種 1,025 名※、全国アビリンピックに 25 種目 401 名の選手が全国から参加し、白熱の競技が繰り広げられました。

※エキシビションとして実施した「介護」職種の 9 名を含む。なお、エキシビションは入賞対象外。



- 愛知県選手は技能五輪全国大会で金賞 15 名を始め 99 名が入賞、全国アビリンピックで金賞 4 名を始め 11 名が入賞という成績を収めました。この結果、愛知県選手団は、技能五輪全国大会で第 43 回大会から 21 年連続で最優秀技能選手団賞を獲得し、また、全国アビリンピックでは、メダル獲得数 1 位という偉業を成し遂げました。



- 表彰式のメダルは 2023 年度に県内の小学校、中学校、高校及び特別支援学校の児童・生徒からメダルデザインを公募し、最優秀賞に選ばれたデザインを基に作成し、2024 年度大会に引き続き今大会の入賞者に授与されました。



- 競技日には、次代のモノづくり王国・愛知を支える子どもたちの大会見学を支援するため、高校生や技能士等による競技解説付き見学を実施しました。

参加者からは、「いろんな技能が見れてよかったです。説明してくれる方がいて、より興味が持てました。」、「今回の見学を通して実際の雰囲気や競技の様子を知り、体感することができました。」などの意見をいただき、参加者の大会や技能への理解を深めることができました。



- 各大会の閉会式前には、「都道府県選手団交流会」を開催しました。

参加した選手からは、「様々な種目の方や他県の方と意見交換できて嬉しかった。」、「都道府県選手団同士で互いを鼓舞しあうことができた。」などの声をいただき、都道府県や職種・種目の垣根を越えて、交流を深めることができました。



- 大会期間中には、選手及び関係者を始め、一般の方など延べ 41.3 万人（ライブ配信視聴者数含む）に御来場いただき、盛況のうちに閉幕しました。

区分	第 63 回技能五輪全国大会	第 45 回全国アビリンピック
開催日程	2025 年 10 月 17 日（金）～20 日（月）	2025 年 10 月 17 日（金）～19 日（日）
式典会場	愛知県国際展示場	
競技会場	愛知県国際展示場始め県内外 15 会場	愛知県国際展示場
競技職種等	機械組立て始め 42 職種	洋裁始め 25 種目
参加選手数	1,025 名（うち愛知県 206 名）	401 名（うち愛知県 26 名）*
来場者数 (延べ)	413,288 人（ライブ配信視聴者数含む）	
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県
成績 (愛知県選手)	金賞 15 名、銀賞 23 名、銅賞 23 名、敢闘賞 38 名	金賞 4 名、銀賞 3 名、銅賞 4 名
成績 (愛知県選手団)	最優秀技能選手団賞	メダル獲得数 1 位

*外に、第 11 回国際アビリンピック派遣選考に係る招聘選手 39 名が出場。